

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 特 許 公 報 (B 2)

(11)特許番号

特許第3283158号
(P3283158)

(45)発行日 平成14年5月20日(2002.5.20)

(24)登録日 平成14年3月1日(2002.3.1)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	
G 0 6 F 17/60	3 3 4	G 0 6 F 17/60	3 3 4
	3 1 0		3 1 0 A

請求項の数12(全 11 頁)

<p>(21)出願番号 特願平7-132395</p> <p>(22)出願日 平成7年5月30日(1995.5.30)</p> <p>(65)公開番号 特開平8-329143</p> <p>(43)公開日 平成8年12月13日(1996.12.13)</p> <p>審査請求日 平成11年6月4日(1999.6.4)</p> <p>早期審査対象出願</p>	<p>(73)特許権者 000005223 富士通株式会社 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号</p> <p>(72)発明者 河野 伸明 神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社内</p> <p>(74)代理人 100089141 弁理士 岡田 守弘</p> <p>審査官 丹治 彰</p> <p>(56)参考文献 特開 平1-100671 (J P, A) 特開 平5-12574 (J P, A) 特開 平7-114598 (J P, A) 特開 平5-235931 (J P, A)</p> <p style="text-align: right;">最終頁に続く</p>
--	---

(54)【発明の名称】 取次ぎシステムおよび注文処理方法

1

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】ネットワークを介して配送すべき商品の注文を受け、注文された商品を指定された店に配送するための指示を行なう取次ぎシステムにおいて、地域に関する情報と店に関する情報とを対応づけて管理する店マスタと、顧客からネットワークを介して配送すべき商品の指定を受信する機能と、前記顧客より送信されてくる地域に関する情報をもとに前記店マスタを参照して、当該地域内あるいは近傍の店を特定、または顧客に当該地域内あるいは近傍の店の候補を送信して選択された店を特定する機能と、前記特定した店へ、前記商品の配送指示を行う機能とを備えたことを特徴とする取次ぎシステム。

【請求項2】ネットワークを介して配送すべき商品の注

2

文を受け、注文された商品を指定された店に配送するための指示を行なう取次ぎシステムにおいて、地域に関する情報と店に関する情報とを対応づけて管理する店マスタと、顧客からネットワークを介して配送すべき商品の指定を受信する機能と、前記顧客より送信されてくる地域に関する情報をもとに前記店マスタを参照して、当該地域内あるいは近傍の店を特定、または顧客に当該地域内あるいは近傍の店の候補を送信して選択された店を特定する機能と、前記顧客に対し、前記商品の指定と前記店の特定とによって確定された注文を識別するための情報を通知する機能と、前記商品と共に前記特定した店へ配送される、前記注文を識別するための情報について生成した印刷データを印

10

刷させる機能と

を備えたことを特徴とする取次ぎシステム。

【請求項 3】前記店マスタの管理する店に関する情報は、店毎に、名称と地域に関する情報とを備えるものであり、

地域の指定を受信すると、前記店マスタを検索し該指定地域内あるいは近傍にある店を求める機能を備えたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載の取次ぎシステム。

【請求項 4】前記取次ぎシステムは、商品の配送元から前記特定した店までの距離をもとに商品が前記店に配送される日付けを算出し、前記日付を前記顧客に通知する機能を備えたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載の取次ぎシステム。

【請求項 5】前記取次ぎシステムは、各商品の在庫情報を管理する在庫マスタを有し、

前記取次ぎシステムは、前記指定された商品をもとに前記在庫マスタを参照して得た在庫情報および商品の配送元から前記特定した店までの距離をもとに、前記店に前記商品が配送される日付を算出し、前記算出した日付を前記顧客に通知する機能を備えたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載の取次ぎシステム。

【請求項 6】前記商品は、書籍、ビデオ、CD、パソコンソフトのいずれかを含んだことを特徴とする請求項 1 または 2 記載の取次ぎシステム。

【請求項 7】地域に関する情報と店に関する情報とを対応づけて管理する店マスタと、顧客からネットワークを介して情報を受信する機能と、前記顧客より送信されてくる情報をもとに店を特定する機能と、前記情報に含まれる商品の配送指示を行う機能とを備えた取次ぎシステムにおいて実行される注文処理方法であって、

前記取次ぎシステムは、顧客からネットワークを介して配送すべき商品の指定を受信し、

前記取次ぎシステムは、地域に関する情報と店に関する情報とを対応づけて管理する店マスタを参照して、前記顧客より送信されてくる地域に関する情報をもとに、当該地域内あるいは近傍の店を特定、または前記顧客に当該地域内あるいは近傍の店の候補を送信して選択された店を特定し、

前記取次ぎシステムは、前記特定した店へ、前記商品の配送指示を行うことを特徴とする注文処理方法。

【請求項 8】地域に関する情報と店に関する情報とを対応づけて管理する店マスタを設け、顧客からネットワークを介して情報を受信する機能と、前記顧客より送信されてくる情報をもとに店を特定する機能と、注文を識別するための情報を印刷させる機能とを備えた取次ぎシステムにおいて実行される注文処理方法であって、

前記取次ぎシステムは、顧客からネットワークを介して配送すべき商品の指定を受信し、

前記取次ぎシステムは、地域に関する情報と店に関する情報とを対応づけて管理する店マスタを参照して、前記

顧客より送信されてくる地域に関する情報をもとに、当該地域内あるいは近傍の店を特定、または顧客に当該地域内あるいは近傍の店の候補を送信して選択された店を特定し、

前記取次ぎシステムは、前記顧客に対し、前記商品の指定と前記店の特定とによって確定された注文を識別するための情報を通知し、

前記取次ぎシステムは、前記商品と共に前記特定した店へ配送される、前記注文を識別するための情報について生成した印刷データを印刷させることを特徴とする注文処理方法。

【請求項 9】前記取次ぎシステムは、地域の指定を受信すると、店毎に名称と地域に関する情報とを対応付けて管理している店マスタを検索し該指定地域内あるいは近傍にある店を求めることを特徴とする請求項 7 または 8 記載の注文処理方法。

【請求項 10】前記取次ぎシステムは、前記商品の配送元から特定した前記店までの距離をもとに配送する日付を算出し、前記算出した日付を前記顧客に通知することを特徴とする請求項 7 または 8 記載の注文処理方法。

【請求項 11】前記取次ぎシステムは、前記指定された前記商品をもとに各商品の在庫情報を管理する在庫マスタを参照して得た在庫情報および商品の配送元から前記特定した前記店までの距離をもとに、前記店に前記商品が配送される日付を算出し、前記算出した日付を前記顧客に通知することを特徴とする請求項 7 または 8 記載の注文処理方法。

【請求項 12】前記商品は、書籍、ビデオ、CD、パソコンソフトのいずれかを含むことを特徴とする請求項 7 または 8 記載の注文処理方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、商品をパソコン通信などによって予約する取次ぎシステムおよび注文処理方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、顧客が書籍を購入する場合、書店に出向き、目的の書籍を探し出し購入していた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上述した従来のシステムでは下記の問題があった。

(1) 顧客が書籍の書名を記憶しており、書店に目的の書籍の在庫がない場合がある。書籍の在庫がない場合に、当該書店を通して注文すると、書店に入荷するまでに 3～7 日の日数を要し、顧客がまさに欲しいときに入手できないという問題があった。

【0004】(2) 顧客が書籍の正確な書名を記憶していなく、曖昧な目的や書名などから目的とする書籍を検索したい場合、検索システムが整っていない特に小さな書店や地方の書店では書名を記載した検索用本などを

マニュアルで探す必要があり、手数がかかると共に全ての書名の検索用本がなく、なかなか見つからないという問題があった。

【0005】本発明は、これらの問題を解決するため、パソコン通信などを介して書籍などのオーダエントリを行い、目的の書籍などを購入店を通じて送料などの特別の付加料金なしに確実に入手することを目的としている。

【0006】

【課題を解決するための手段】図1を参照して課題を解決するための手段を説明する。図1において、書籍取次システム3は、回線を介して書籍の注文を受け付けたり、書籍を書店に配送したり、書名マスタ4、書店マスタ6、在庫マスタ5を検索したりなどするものである。

【0007】書名マスタ4は、書名、著作者名などを登録したものである。在庫マスタ5は、書籍の在庫を管理するものである。書店マスタ6は、書店名などを登録したものである。

【0008】

【作用】本発明は、図1に示すように、顧客から回線を介した書籍のオーダエントリを書籍取次システム3が受け付け、書籍にこのオーダエントリの書籍情報を添付し指定された書店に配送し、顧客が書籍を配送した書店に出向いて代金と引換えに書籍を引き渡ると共に、書店では書籍から抜き取った書籍情報によって書籍の補充管理を行なうようにしている。

【0009】この際、オーダエントリの受け付け時に、書籍取次システム3が顧客から指定された書籍の書名、ジャンル、キーワードなどにより書名マスタ4の検索を行い、その検索結果を返信して顧客から指定された書名の書籍を書店に配送するようにしている。

【0010】また、オーダエントリの受け付け時に、書籍取次システム3が顧客から指定された書籍を配送する書店あるいは住所をもとに書店マスタ6の検索を行い、その検索結果を返信して顧客から指定された書店に配送するようにしている。

【0011】また、オーダエントリの受け付け時に、書籍取次システム3が顧客から指定された書籍および書店をもとに在庫マスタ5などの検索を行い、書店における引渡予定日を算出し返信して顧客に通知すると共に、引渡予定日迄に書籍を書店に配送するようにしている。

【0012】従って、パソコン通信などを介して書籍のオーダエントリを書籍取次システム3に行い、書籍を書店に配送して顧客が目的の書籍を書店を通じて特別な送料などの付加料金なしに確実に入手することが可能となった。

【0013】

【実施例】次に、図1から図7を用いて本発明の実施例の構成および動作を順次詳細に説明する。

【0014】図1は、本発明の1実施例構成図を示す。

図1において、パソコン1は、顧客が回線を介してパソコン通信ネットワークによって書籍のオーダエントリを書籍取次システム3に送信したりなどするものである。

【0015】パソコン通信ネットワーク2は、回線(ネットワーク)を介して顧客のパソコン1と書籍取次システム3とを相互に通信を可能にするものである。書籍取次システム3は、顧客のパソコン1からパソコン通信ネットワークなどを介して通知された書籍のオーダエントリを受け付けたり、顧客から通知された書名、キーワードなどをもとに書名マスタ4を検索して検索結果を顧客のパソコン1に返送したり、顧客から通知された書店名あるいは住所などをもとに書店マスタ6を検索して近くの書店名を顧客のパソコン1に返送したり、受け付けたオーダエントリをもとに在庫マスタ5を検索したり、確定した受注を受注確定データベース7に登録したり、指定された書籍を指定された書店に配送したりなどするものである。

【0016】書名マスタ4は、書籍の書名、著作者名などを登録するものである(図6の(a)参照)。在庫マスタ5は、書籍の在庫、入荷所定日などを登録して管理するものである(図6の(b)参照)。

【0017】書店マスタ6は、書店、書店の住所、出荷リードタイム(配送センタから書店に到着するまでにかかる日数)などを登録するものである(図6の(c)参照)。

【0018】受注確定データベース7は、受注の確定した書名などを登録して管理するものである。書店8は、書籍取次システム3から配送されてきた書籍を来店した顧客に代金と交換に引き渡したりなどするものである。

【0019】次に、図2の本発明の概念説明図を用い、図1の構成の概念を説明する。図2において、S1は、顧客がパソコン1を操作して

- ・書籍の検索
- ・書籍のオーダエントリ
- ・購入書店の指定
- ・購入日の指定

などを行なう。ここで、書籍の検索は、該当する書籍名を書名マスタから検索する他に、書籍の書名が完全に判明しない場合に、曖昧な書名をキーとして書籍取次システム3が書名マスタ4を検索して一部一致する書名を取り出したりなどのいわゆる類似する書名の検索を行なう。書籍のオーダエントリは、書籍の検索結果を見た顧客が目的とする書籍の書名、冊数などを指定したオーダエントリ(書籍の注文)を行なう。購入書店の指定は、顧客が書籍を代金の引換えに購入する書店、例えば自宅や会社の近くの書店を指定する。購入日の指定は、顧客が書店から書籍を購入する購入日を指定する。

【0020】S2は、S1で顧客のパソコン1から送信されてきた受注情報(オーダエントリ)を、パソコン通信ネットワーク2が書籍取次システム3に送信する。S

3は、S2で送信されてきた受注情報（オーダエントリ）をもとに、書籍取次システム3が

- ・受注書籍の引当
- ・受注書籍の出荷

を行なう、この受注書籍の引当は、後述する図6の

(b)の在庫マスタ5を参照して書籍の在庫の有無を確認し、在庫があれば指定書店へ出荷を指示し、なければ取り寄せる指示を行なうものである。受注書籍の出荷は、受注書籍の引当を行った後、在庫があれば在庫マスタなどの情報をもとに、書籍情報（短冊）を発行する。短冊には、配送センタロケーションが印字されるため、当該短冊をもとに在庫の位置を確認し、書籍を指定された書店に書籍情報（短冊）を付加して出荷する。

【0021】S4は、書店が顧客の来店待ちする。S5は、顧客が書店に来店し、代金と引換えに書籍を購入する。以上のように、顧客はパソコン1からパソコン通信によって、検索結果を見て書籍取次システム3に目的とする書籍のオーダエントリを送信し、更に、購入する書店の指定、購入予定日の指定（決定）を行う。書籍取次システム3は在庫マスタ5から書籍を引当ると共に書店に出荷（配送）する。顧客は指定した購入日に指定した書店に出向いて代金と引換えに書籍を受け取ると共に、書店は書籍情報（短冊）を書籍から取り出し、販売済みの書籍の管理を当該書籍情報（短冊）を用いて行なう。これらにより、顧客からパソコン通信によって書籍のオーダエントリを書籍取次システム3が受け付け、指定された書店に配送して顧客は代金と引換えに書籍を特別に送料などなしに確実に受け取ることが可能となる。

【0022】次に、図3から図7を用い、図1の構成の動作を詳細に説明する。図3および図4は、本発明の動作説明フローチャート（注文）を示す。図7は、書店取次システムが有する各種データベースの例を示す。以下に図7のデータベース例に従って、図3、図4の処理の流れを説明する。

【0023】図3において、S11は、顧客が“本が欲しい！”と思い、書籍の注文を行なうこととする。

【0024】S12は、顧客がパソコン1を操作し、パソコン通信を介して、書籍の

- ・ジャンル
- ・キーワード
- ・新聞広告
- ・（書籍名、ISBNコード）

などをキー入力する。ジャンル、キーワードは、書籍名に含まれる言葉、または予め属性として設定される。例えば「物流改善」の本であれば、キーワードとして「物流」が指示される。新聞広告による指定は、新聞広告状に掲載される書名、ISBNコードを入力するものである。

【0025】S13は、パソコン1がS12でキー入力された情報を図示のように、コマンド（検索）にパラメ

タとして

- ・ジャンル
- ・キーワード
- ・新聞広告
- ・書名
- ・ISBNコード（書籍の発刊毎に採番されるユニークな書籍番号）

などを設定し、パソコン通信を介して書籍取次システム3に送信する。

10 【0026】S13は、S12で送信されてきた検索パラメタを受け付けた書籍取次システム3が、書名マスタ4を書名検索し、書名、ISBNコード等から該当する書籍の検索結果を抽出する。

【0027】従って、例えば書名として「物流の改善の本」が指定されると、図7の書名マスタ4を検索し、該当ISBNコード「4905572886」、出版社名「語学社」等の情報が検索結果として抽出することとなる。

20 【0028】S14は、S13で検索した検索結果として下記を保存すると共に、パソコン1に返信する。

- ・シリアルNo.
- ・書名
- ・ISBNコード
- ・著者名
- ・出版社名
- ・定価
- ・在庫有無

シリアルNoは、各検索結果の管理通番であり、書籍取次システムへの指示は、シリアルNoで指示することが可能となる。「物流改善の本」の検索結果は、該当するものが1つのため、シリアルNoとして「1」が設定され、検索結果と共に表示される。

【0029】S15は、S14で返信された検索結果をパソコン1の画面上に表示し顧客に知らせる。

【0030】S16は、画面に表示された検索結果を見た顧客が、検索された書名が1つのときは当該書名が正しいとしてOKと入力、あるいは検索された書名が複数のときは目的とする書名を選択してOKと入力したか判別する。YESの場合には、S17に進む。一方、NOの場合には、S12で再度、検索をやり直す。

40 【0031】S17は、パソコン1がコマンド（注文）にパラメタとして

- ・シリアルNo.
- ・冊数

などを設定し、パソコン通信を介して書籍取次システム3に送信する。

50 【0032】S18は、S17で送信されてきた注文パラメタを受け付けた書籍取次システム3が、在庫マスタ5を参照して在庫を引き当て、引き当てた旨をパソコン1に返信する。例えば「物流改善の本」であれば、図7

の在庫マスタ5を参照し、在庫があるため在庫がある旨を通知する。

【0033】図4のS19は、S18で返信された書籍の在庫の引当を確保した旨の通知をパソコン1の画面上に表示されたことに対応して、顧客がパソコン1を操作してコマンド（書店検索）にパラメタとして、希望する書店または書店を指定できない場合は希望する地域について

- ・配送書店コード
- ・市町村コード

を設定（あるいは書店名、住所などを設定）し、パソコン通信を介して書籍取次システム3に送信する。配送書店コードは、書店毎に割り付けられたコードであり、書店を検索する場合には、顧客がコードを直接入力する以外に、書籍取次システムがコード一覧を画面表示して選択させてもよい。市町村コードは、顧客が本を取りに行く希望地を識別するコードであり、同様にコードを直接入力する以外に、コード一覧から選択させてもよい。

【0034】S20は、S19で送信されてきた書店検索パラメタを受け付けた書籍取次システム3が、書店マスタ6を検索する。例えば書店コード「BS001」を指定すると、図7の書店マスタ6を検索し、書店名「東京堂」が抽出される。

【0035】S21は、S20で検索した検索結果として下記を保存すると共に、パソコン1に返信する。

【0036】・シリアルNo.

・書店名

S22は、S21で返信された検索結果をパソコン1の画面上に表示し顧客に知らせる。

【0037】S23は、画面に表示された検索結果を見た顧客が、検索された書店が書籍の引き取り書店として正しいか判別する。YESの場合には、S24に進む。NOの場合には、S19に戻り繰り返す。

【0038】S24は、パソコン1がコマンド（書店確定）にパラメタとして

・シリアルNo.

などを設定し、パソコン通信を介して書籍取次システム3に送信する。

【0039】S25は、S24で送信されてきた書店検索パラメタを受け付けると、受注が確定し、書籍取次システム3は検索表示された書名、ISBNコード、出版社名、定価、指定冊数を受注確定データベース7に登録すると共に、

- ・予約No.
- ・配送予定日

をパソコン1に返信する。

【0040】S26は、S25で返信された受注確定時の情報をパソコン1の画面上に下記のように表示する。

- ・予約No.
- ・書名

- ・ISBNコード
- ・書店
- ・定価
- ・配送予定日

予約No. は、受注確定と共に指定される管理通番であり、以降、顧客からの問い合わせ等は、予約No. の指定で可能となる。配送予定日は、受注確定日に各書店毎の出荷リードタイム日数を加算したものとなる。また、在庫がない場合には、そこから入荷依頼をするため、入荷予定日までの日数がさらに加算したものとなる。

【0041】以上によって、顧客が本が欲しいときに、パソコン通信を使って書籍情報（ジャンル、キーワード、新聞広告、曖昧な書名など）を書籍取次システム3に送信して書名マスタ4の検索依頼し、書名検索結果の返送を受けて目的とする書名を決定してパソコン通信で書籍取次システム3に送信して在庫マスタ5を参照して在庫引当を行い、次に顧客が書籍を引き取る書店（あるいは指定した住所の近くの書店）を指定してパソコン通信で書籍取次システム3に送信して書店マスタ6を検索して書店を決定し、更に、配送予定日を決定する。そして、顧客は配送予定日に指定した書店に出向いて代金と引換えに書籍を引き取ることが特別な送料なしに確実に可能となる。

【0042】図5は、本発明の動作説明フローチャート（配送、引渡）を示す。図5において、S31では、書籍取次システム3は、パソコン通信によって顧客のパソコン1との間で書籍の注文の予約を行い、確定した内容を登録した受注確定データベース7および在庫マスタ5を参照し、図示の下記の情報を印刷した短冊を発行することを示している。

【0043】・予約No.

- ・書名
- ・ISBNコード
- ・書店
- ・著者名
- ・定価
- ・お客様名（顧客名）
- ・お届け予定日（配送予定日）

S32は、配送する（書籍に短冊を挿入して書店に配送する）。

【0044】S33は、S32で配送された書籍を書店8が保存する。S34は、顧客が予約予定日（配送予定日）に書店に来店する。S35は、顧客が書店において、代金と引換えに書籍を引き取る。

【0045】S36は、書店で在庫が必要か判別する。これは、S35で代金と引換えに書籍を顧客に渡すときに当該書籍から抜き取り、当該書籍の在庫が必要か判別する。YESの場合には、この短冊（書籍情報を印刷した短冊）を、S37で書籍取次システム3に送付して書籍の再配送（書店の書籍の補充）を依頼する。一方、N

0の場合には、当該書籍の在庫が不要と判断したので、S 3 8で短冊を破棄する。

【0046】以上によって、書籍取次システム3がパソコン通信によって顧客から書籍の予約を受けて確定したときに、受注確定データベース7および在庫マスタ5を参照して書籍情報を短冊に印刷して書籍に挿入し、指定された書店に配送する。書店では、顧客が来店したときに代金と引換えに書籍を渡すと共に当該書籍から抜き取った短冊について、在庫が必要と判断したときにこの短冊を書籍取次システム3に送って書籍の再配送を依頼し、一方、在庫が不要と判断したときはこの短冊を破棄する。これらにより、パソコン通信によって顧客からの書籍の予約を書籍取次システム3が受け付け、書籍の配送システムを使って顧客の最寄りの書店に配送し、特別な送料なしに書籍を確実に受け取ることが可能となる。

【0047】図6は、本発明のマスタ/データベース例を示す。図6の(a)は、書名マスタ例を示す。この書名マスタ4は、顧客がパソコン1を操作して書名が不明なときに、ジャンル、キーワードなどを指定した曖昧検索依頼時に、書籍取次システム3が当該書名マスタ4を検索し、顧客の目的とする候補の書名、著者名などを検索するためのものであって、図示の下記の項目を予め登録したものである。

【0048】・ISBNコード

- ・書名
- ・出版社名
- ・著者名
- ・定価
- ・在庫有無区分

図6の(b)は、在庫マスタ例を示す。この在庫マスタ5は、書籍の在庫を管理するものであって、図示の下記の項目を登録して在庫を管理するものである。

【0049】・ISBNコード

- ・書名
- ・配送センタ在庫ロケーション
- ・在庫数
- ・引当数
- ・入荷予定日

図6の(c)は、書店マスタ例を示す。この書店マスタ6は、顧客がパソコン1を操作して書店コードが不明なときに、都道府県コード、市町村コードなどを送信して検索依頼し、書籍取次システム3が当該書名マスタ4を検索し、顧客の目的とする書店(書店コード)を検索するためのものであって、図示の下記の項目を予め登録したものである。

【0050】・書店コード

- ・書店
- ・都道府県コード
- ・市町村コード
- ・仕切率

・出荷リードタイム日数

ここで、仕切率は、定価に対する当該書店に対する仕切率である。出荷リードタイム日数は、配送センタからの距離に基づいて決められるものであり、書店に書籍を配送するときに当該配送によって遅れる日数である(従って、顧客のお届け日(配送予定日)は受注が確定した日に当該出荷リードタイム日数を加算した日となる)。

【0051】図6の(d)は、受注確定データベース例を示す。この受注確定データベース7は、顧客がパソコン1を操作して書籍の予約の確定した情報を管理するものであって、図示の下記の項目を登録して管理するものである。

【0052】・予約No.

- ・書店
- ・お客様名(ID)
- ・書名
- ・ISBNコード
- ・出版社名
- ・定価
- ・冊数
- ・配送予定日

図7は、本発明のデータベース/マスタ例を示す。これは、受注確定データベース7で管理される情報が、書名マスタ4、在庫マスタ5、および書店マスタ6から検索される様子を表したものである。

【0053】(1) 書名マスタ4を検索して見つけた書名(ISBNコード)を、受注確定データベース7の該当する“お客様名、予約No.”のエントリの矢印のISBNコードの欄、更に書名、出版社名、定価の欄にコピーすなどと共に、見つけた書名(ISBNコード)によって在庫マスタ5を参照し、当該在庫マスタ5の在庫数、引当数の更新、在庫無となったときは更に入荷予定日の設定を行う。

【0054】(2) 書店マスタ6を検索して見つけた書店(書店コード)を、受注確定データベース7の該当する“お客様名、予約No.”のエントリの矢印の書店の欄に設定および出荷リードタイム日数をもとに配送予定日を決定して配送予定日の欄に設定する。

【0055】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、顧客がパソコン通信などを介して書籍のオーダエントリを書籍取次システム3に行い、書籍を書店に配送して当該書店から代金と引換えに引き取る構成を採用しているため、顧客はパソコン通信などによって書籍を書籍取次システム3に予約し、最寄りの書店から特別な送料などの付加料金なしに確実に目的とする書籍を入手することができる。これらにより、顧客は、目的とする書籍をパソコン通信などによって予約し、予約日に書店から目的とする書籍を確実にかつ迅速に受け取ることが可能となる。本発明の対象とする販売システムは、書籍のみに限

定するものではなく、書籍以外にも、ビデオ、CD、パソコンソフト等の名称などから一意に特定できる商品の販売システムであれば本発明の範囲に含まれるものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の1実施例構成図である。

【図2】本発明の概念説明図である。

【図3】本発明の動作説明フローチャート（注文、その1）である。

【図4】本発明の動作説明フローチャート（注文、その2）である。

【図5】本発明の動作説明フローチャート（配送、引

* 渡)である。

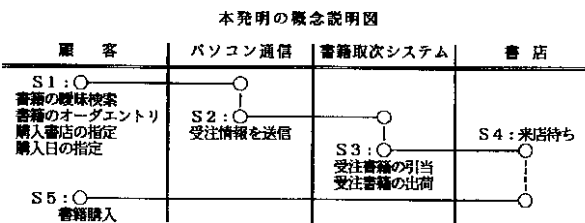
【図6】本発明のマスタ/データベース例である。

【図7】本発明のデータベース/マスタ例である。

【符号の説明】

- 1：パソコン
- 2：パソコン通信ネットワーク
- 3：書籍取次システム
- 4：書名マスタ
- 5：在庫マスタ
- 6：書店マスタ
- 7：受注確定データベース
- 8：書店

【図2】



【図6】

本発明のマスタ/データベース例

(a) 書名マスタ例

4

ISBNコード	書名	出版社名	著者名	定価	在庫有無区分

(b) 在庫マスタ例

5

ISBNコード	書名	配送ヤマト在庫	在庫数	引当数	入荷予定日

(c) 書店マスタ例

6

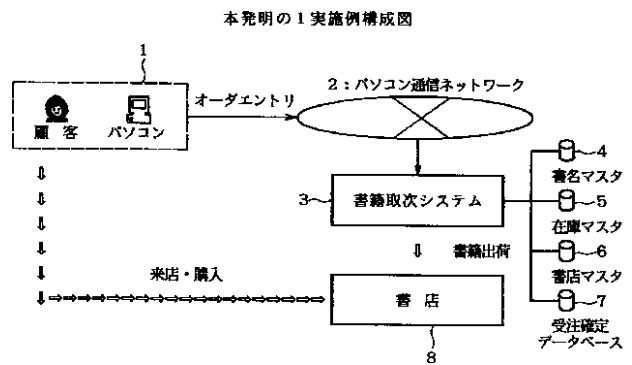
書店コード	書店	都道府県コード	市町村コード	仕切率	出荷-9/14日数

(d) 受注確定データベース例

7

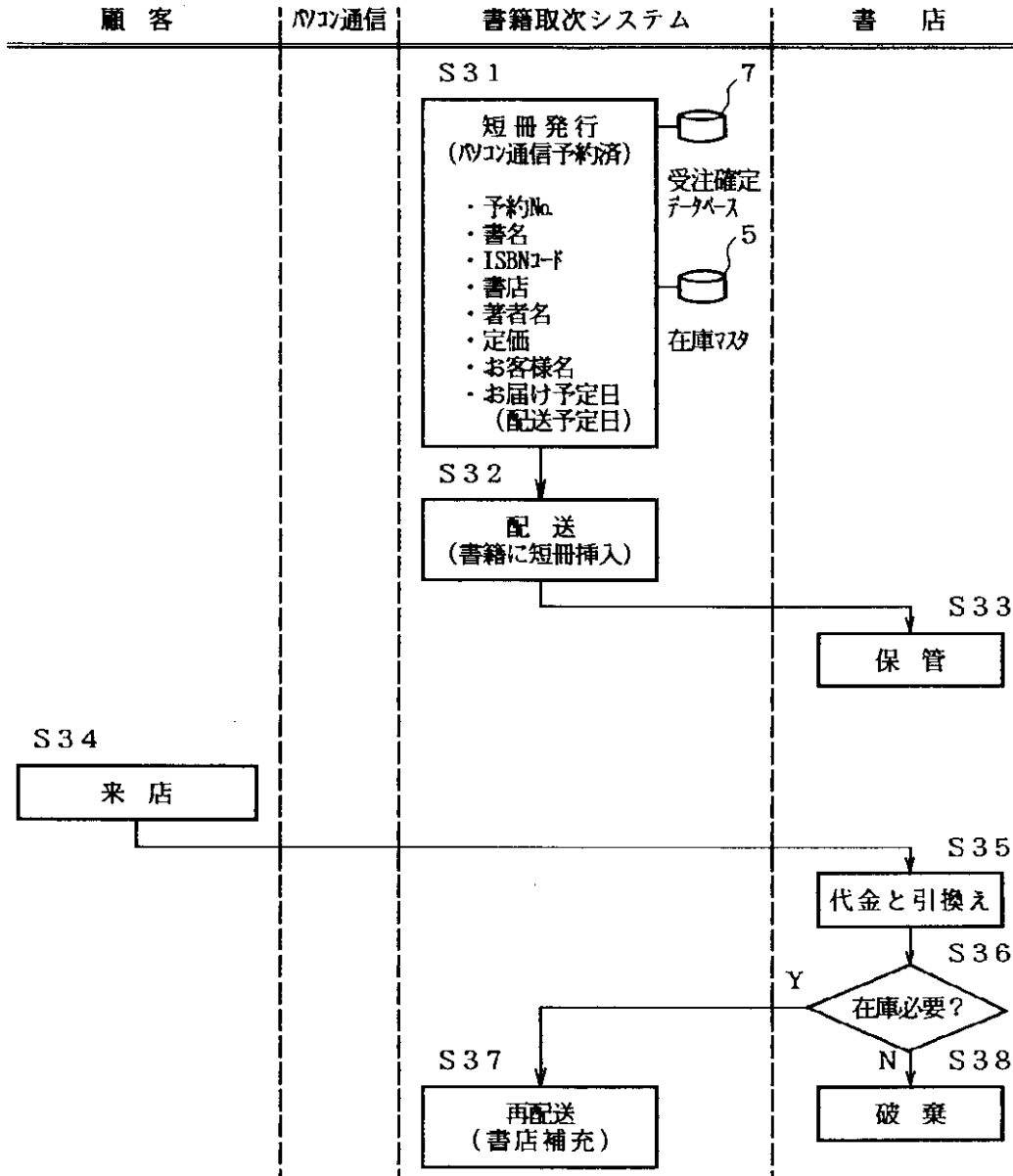
予約No.	書店	お客様名(ID)	書名	ISBNコード	出版社名	定価	冊数	配送予定日

【図1】



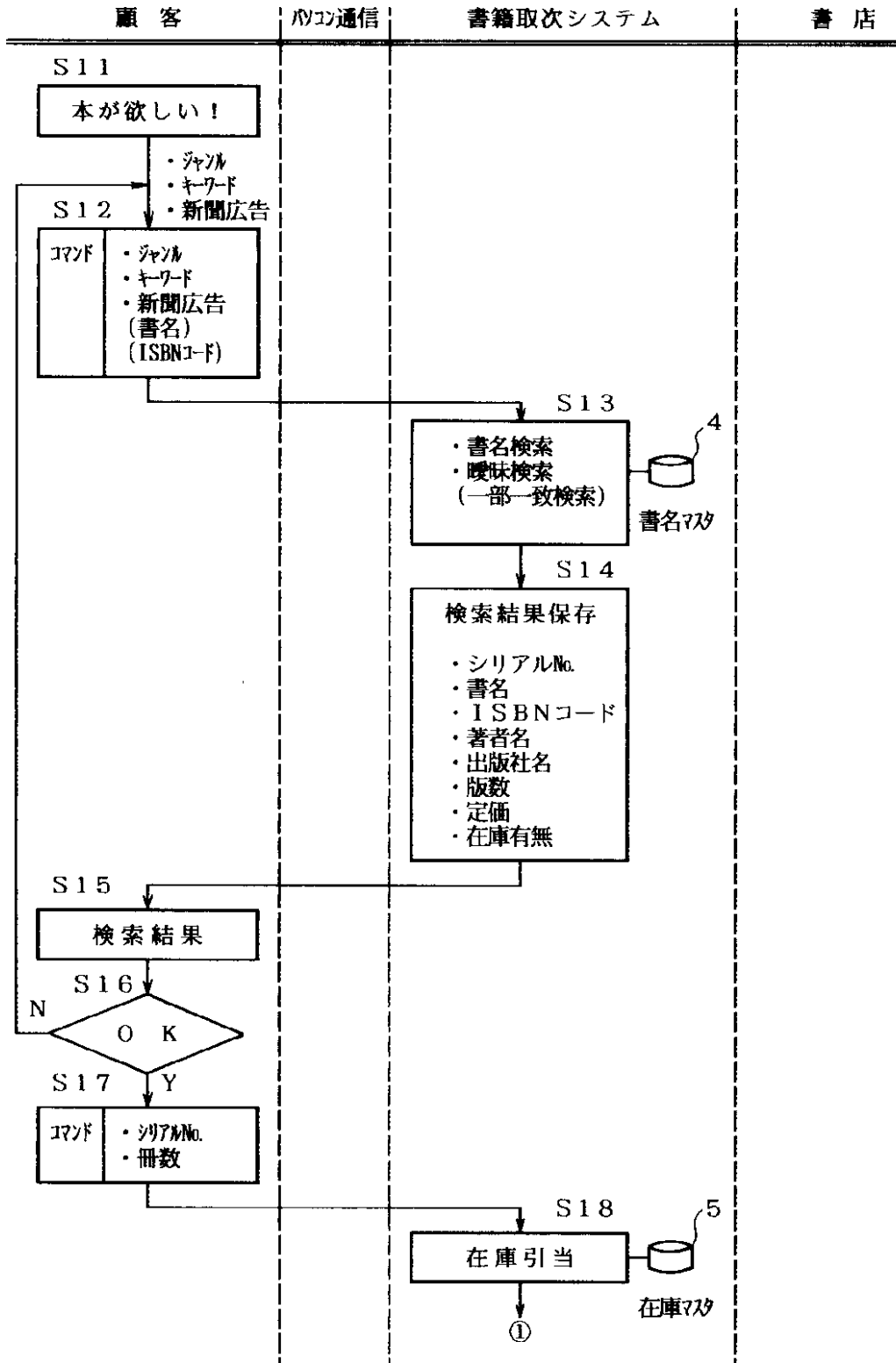
【図5】

本発明の動作説明フローチャート（配送、引渡）



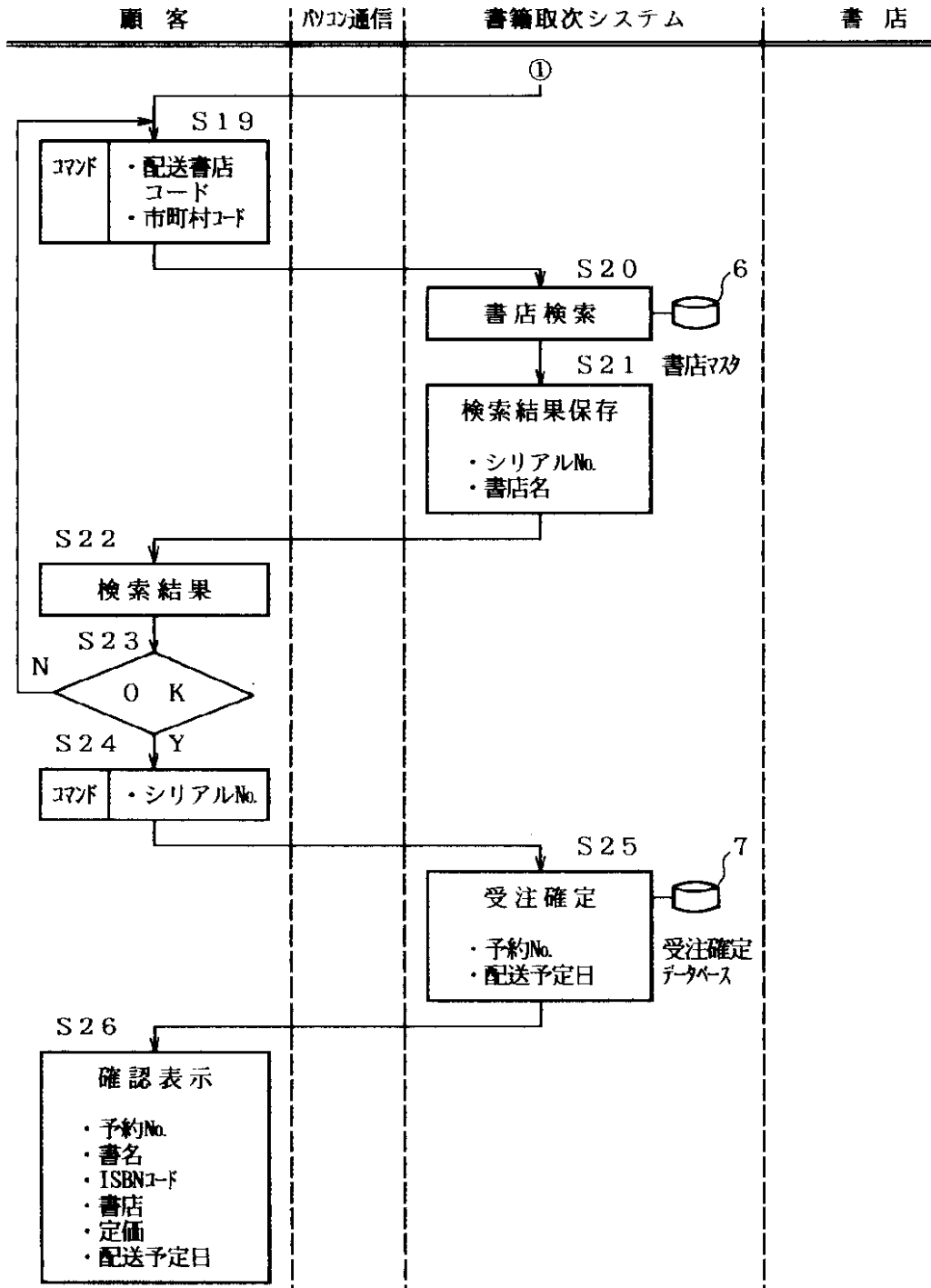
【図3】

本発明の動作説明フローチャート（注文，その1）



【図4】

本発明の動作説明フローチャート（注文，その2）



【図 7】

本発明のデータベース/マスタ例

7: 受注確定データベース

予約No.	書店	お客様名 (ID)	書名	ISBNコード	出版社名	定価	冊数	配送予定日
051801	東京堂	USER01	物流改善の本	4905572886	啓学社	2000	1	950520
051802	大阪堂	USER21	物流システム改革	4534022808	実業社	1600	2	950520
051899	堺書店	USER11	マーケティング	4532015278	経済社	600	1	950520

(1)

4: 書名マスタ

ISBNコード	書名	出版社名	著者名	定価	在庫有無区分
4905572886	物流改善の本	啓学社	平井	2000	有り
4534022808	物流システム改革	実業社	久住	1600	無し

(1)

5: 在庫マスタ

ISBNコード	書名	配送センター在庫	在庫数	引当数	入荷予定日
4905572886	物流改善の本	01-1-7	24	3	008000
4532015278	マーケティング	03-3-0	0	4	950522

(2)

6: 書店マスタ

書店コード	書店	都道府県コード	市町村コード	仕切率	出荷リード日数
BS0001	東京堂	03	342	0.75	1
BS0134	堺書店	06	672	0.80	2

フロントページの続き

(58) 調査した分野(Int.Cl.⁷, DB名)

G06F 17/60